

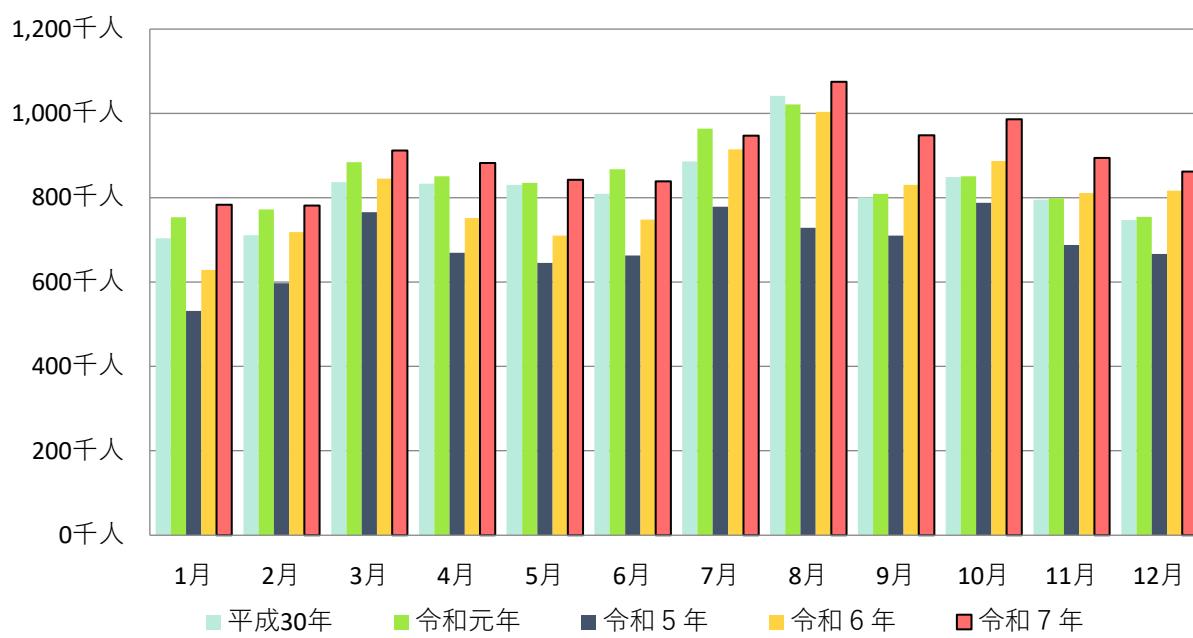
令和7年(暦年) 沖縄県入域観光客統計概況（速報）

文化観光スポーツ部 観光政策課
令和8年1月発表

令和7年(暦年) 1,075万5,800人
対前年(R6)比 + 108万7,000人 + 11.2%
暦年では過去最高
令和元年比 + 59万1,900人 + 5.8%

入域観光客数（国内+外国）

■月別入域観光客数の推移（平成30年、令和元年、令和5～7年）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和7年	783.4	781.4	912.6	882.6	842.6	838.9	947.6	1,074.9	948.6	986.1	894.5	862.6	10,755.8
令和6年	629.2	719.2	845.1	752.3	710.4	748.0	915.4	1,003.8	830.9	886.9	811.2	816.4	9,668.8
増減数	154.2	62.2	67.5	130.3	132.2	90.9	32.2	71.1	117.7	99.2	83.3	46.2	1,087.0
増減率	24.5%	8.6%	8.0%	17.3%	18.6%	12.2%	3.5%	7.1%	14.2%	11.2%	10.3%	5.7%	11.2%
令和元年	753.5	772.2	884.0	851.4	834.9	868.2	963.6	1,021.2	809.3	851.3	799.2	755.1	10,163.9
増減数	29.9	9.2	28.6	31.2	7.7	-29.3	-16.0	53.7	139.3	134.8	95.3	107.5	591.9
増減率	4.0%	1.2%	3.2%	3.7%	0.9%	-3.4%	-1.7%	5.3%	17.2%	15.8%	11.9%	14.2%	5.8%

※11月及び12月については速報値

■令和7年(暦年)の概況（総括）

令和7年の入域観光客数は、1,075万5,800人となり、対前年比で108万7,000人増（11.2%増）となった。また、これまで最多を記録した令和元年に対し5.8%上回り、過去最高を記録した。

国内観光客は前年を上回り過去最高を記録し、外国人観光客についても国際航空路線の新規就航や運航再開、クルーズ船の寄港回数の増加により過去3番目となった。

令和8年については、国内観光客が好調な状況であること、国際路線の新規就航等が予定されていること等から引き続き好調に推移すると見込まれる。

国内観光客についての動向

■令和7年(暦年)国内観光客の状況（令和6年・令和元年との比較）

	(千人)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和7年	566.8	606.4	716.2	620.9	601.0	599.7	704.2	783.5	685.7	725.2	662.8	647.9	7,920.3
令和6年	508.8	574.4	681.0	593.4	561.5	577.6	692.3	768.8	634.6	694.5	636.8	612.3	7,536.0
増減数	58.0	32.0	35.2	27.5	39.5	22.1	11.9	14.7	51.1	30.7	26.0	35.6	384.3
増減率	11.4%	5.6%	5.2%	4.6%	7.0%	3.8%	1.7%	1.9%	8.1%	4.4%	4.1%	5.8%	5.1%
令和元年	523.7	532.1	657.4	601.1	566.5	569.8	660.8	738.3	590.6	620.8	600.1	572.7	7,233.9
増減数	43.1	74.3	58.8	19.8	34.5	29.9	43.4	45.2	95.1	104.4	62.7	75.2	686.4
増減率	8.2%	14.0%	8.9%	3.3%	6.1%	5.2%	6.6%	6.1%	16.1%	16.8%	10.4%	13.1%	9.5%

※11月及び12月については速報値

■国内観光客の概況

令和7年は、旅行需要を見込んだ航空会社の臨時便・増便・季節運航等の実績が好調に推移したことから、前年比で増加となった。暦年では、これまで最多であった令和6年を上回り過去最多を記録した。

令和8年についても、航空路線の需要が好調に推移すると見込まれる。

外国人観光客についての動向

■令和7年(暦年)外国人観光客の状況（令和6年・令和元年との比較）

	(千人)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和7年	216.6	175.0	196.4	261.7	241.6	239.2	243.4	291.4	262.9	260.9	231.7	214.7	2,835.5
令和6年	120.4	144.8	164.1	158.9	148.9	170.4	223.1	235.0	196.3	192.4	174.4	204.1	2,132.8
増減数	96.2	30.2	32.3	102.8	92.7	68.8	20.3	56.4	66.6	68.5	57.3	10.6	702.7
増減率	79.9%	20.9%	19.7%	64.7%	62.3%	40.4%	9.1%	24.0%	33.9%	35.6%	32.9%	5.2%	32.9%
令和元年	229.8	240.1	226.6	250.3	268.4	298.4	302.8	282.9	218.7	230.5	199.1	182.4	2,930.0
増減数	-13.2	-65.1	-30.2	11.4	-26.8	-59.2	-59.4	8.5	44.2	30.4	32.6	32.3	-94.5
増減率	-5.7%	-27.1%	-13.3%	4.6%	-10.0%	-19.8%	-19.6%	3.0%	20.2%	13.2%	16.4%	17.7%	-3.2%

※11月及び12月については速報値

■外国人観光客の概況

令和7年は、航空路線において新規就航や運航再開、増便があったことのほか、クルーズ船寄港回数の増加等により、前年比で70万2,700人の増(32.9%増)となった。

過去最多である令和元年と比較すると、航空路線の復便やクルーズ船寄港回数の増加等に伴い、96.8%の水準に達している。

令和8年についても、航空路線の新規就航・運航再開があること、大型クルーズ船の寄港が多数予定されていること等から引き続き堅調に推移すると見込まれるが、一部航空路線の欠航・減便やクルーズ船の寄港中止による影響も注視していく必要がある。